

# 出張講義

経済

## 現代日本の農業経済構造と外国人農業労働力調達

担当教員: 軍司 聖詞 准教授

経営経済農学(農業経済学・農業経営学)を志す農学徒・経済学徒・経営学徒にとって、まずはじめに行わなければならないのは、現代日本の農業経済構造を正確に把握し、その構造が抱える問題に対してアプローチする方法を選択すること、すなわち広範な農業経済学・農業経営学分野の「何を学ぶのか」を決めることである。本講義では、統計データ等から現代日本の農業経済構造が抱える諸問題を指摘するとともに、経営経済農学研究の現在を概説し、特に、これまで経営経済農学ではほとんど捉えられて来なかった農業労働力分野に大きな問題が生じていることを指摘する。

次に、地域社会において深刻化している少子高齢化・過疎化による農業労働力不足への対応として、こんにち特に注目されている外国人農業労働力調達を捉え、その利欠点を考察する。

※本講義は農業高校農業経済科の生徒を想定しているため、基礎的な農業経済用語の解説は行わない

- 受講人数の目安: 特になし
- 所要時間の目安: 90分
- 高校でご準備いただきたいもの: PDFスライドによるプレゼンテーションを行うことができる環境